

第33回三遠南信サミット2025 in 南信州 サミット宣言

日本の人口は2011年以降減少し続けており、地域産業、地域コミュニティの維持が地域社会の課題となっています。そこで今回のサミットは、「人口減少」を地域共通の課題として捉え、「人口減少時代の広域連携～持続的に成長する地域の創生～」をテーマとして議論を行い、我々、三遠南信地域連携ビジョン推進会議は以下の項目に重点を置き、取組を推進します。

- 1 公共交通や医療などの各種インフラを維持・管理していくための課題を共有し、広域的な視点での連携に取り組みます。また、行政区域を超えた活動を推進し、圏域全体に波及させるためにも、三遠南信自動車道をはじめとした幹線道路の整備促進に向け、地域が一体となって提言活動を展開します。
- 2 少子高齢化の進展に伴う構造的な人手不足等により、労働供給制約が一層強まることを前提とし、産業活性化に関わる多様な主体が地域・分野の枠組みを越えた連携を強化するなかで、地元事業者や地域産業が持つ強みを最大化し、持続的な発展の源泉となる「稼ぐ力」を産み出し、人手不足の克服を可能とする、成長モデルへの転換を図ることを目指し、新たな広域連携の仕組みを検討します。
- 3 文化の担い手育成や観光産業の人材確保に努め、三遠南信地域が一体となり、多様な主体の連携のもと、地域資源を最大限に活用し、広域周遊観光の推進を図るとともに、観光誘客と関係人口の創出を通じて地域の持続的な維持・発展につなげます。

2030年を目標年次とする第2次三遠南信地域連携ビジョンに掲げている地域像の実現に向け、この場を共有する全ての主体が取組を推進することを確認し、第33回三遠南信サミット2025 in 南信州のサミット宣言とします。

令和7年10月6日

三遠南信地域連携ビジョン推進会議
第33回三遠南信サミット2025 in 南信州